

LANDRiV リリースノート

2016年 11月 1日

LANDRiV for Nivo バージョン 2.10.0

LANDRiV for Nomad/T41 バージョン 4.10.0

LANDRiV for SPS バージョン 2.10.0

LANDRiV for S3c バージョン 2.10.0

LANDRiV for FOCUS バージョン 2.10.1

LANDRiV Office バージョン 1.10.2

株式会社 ニコン・トリンプル

目次

◆ LANDRiV 新バージョンリリースのご案内	2
◆ 修正、改良内容.....	3
1. LANDRiV for Nivo/Nomad/T41/SPS/S3c/FOCUS/Office 共通で変更.....	3
2. LANDRiV for Nivo/Nomad/T41/SPS/S3c/FOCUS 共通で変更	3
3. LANDRiV for FOCUS で変更	3

◆ LANDRiV 新バージョンリリースのご案内

以下のとおり、LANDRiV の新バージョンをリリースいたしましたのでご案内いたします。

ソフトウェア名	バージョン	対応機種
LANDRiV for Nivo	2.10.0	Nivo H シリーズ
LANDRiV for Nomad/T41	4.10.0	<u>現行モデル</u> Nivo シリーズ NST-305Cr/307Cr,NST-C1r <u>旧モデル</u> GF-200N/200/300N/300/400N/400 シリーズ NST-100/200/300N/300 シリーズ DTM-400/500/600 シリーズ
LANDRiV for SPS	2.10.0	Trimble SPS トータルステーション シリーズ
LANDRiV for S3c	2.10.0	Trimble S3c トータルステーション シリーズ
LANDRiV for FOCUS	2.10.1	SPECTRA FOCUS 35 トータルステーション シリーズ
LANDRiV Office	1.10.2	

本バージョンの主な変更点は、以下のとおりです。

- ① 出来形設計データの項目が空白でも読み込み処理を継続するように改良しました。
- ② 中心線上の No 点名が正しく表記されない不具合を修正しました。
- ③ 路線測設で測設対象点の高さが正しく計算されない不具合を修正しました。

尚、詳細につきましては、下記内容をご確認ください。

◆ 修正、改良内容

1. LANDRiV for Nivo/Nomad/T41/SPS/S3c/FOCUS/Office 共通で変更

● 「データ読み込み」

- 出来形設計データの項目が空白でも、読み込み処理を継続するように改良しました。この場合、「設計データの一部を LANDRiV 用に再構成いたしました。設計データを正しく読み込めない場合は、設計データの作成処理を再度確認してください。」とメッセージを表示します。
- SIMA 路線データの構成点座標に同一点名、同一座標のデータがある場合や、路線要素の数値の先頭にスペースが入っている場合に読み込めない不具合を修正しました。

● 「設計データ」

- 中心線上の No 点名が正しく表記されない不具合を修正しました。

2. LANDRiV for Nivo/Nomad/T41/SPS/S3c/FOCUS 共通で変更

● 「路線測設」

- 設計データの横断面に水平・垂直方向のオフセットがかかっている断面を選択した場合に、測設対象点の高さが正しく計算されない不具合を修正しました。

3. LANDRiV for FOCUS で変更

● 「器械調整」

- 器械調整機能（傾斜センサー補正、ゼロ点調整、オートロック調整）を追加しました。

- **「対回観測」**

- 半自動・全自動観測中、途中で自動観測が終了してしまう不具合を修正しました。
- 半自動・全自動観測中、たまにオートフォーカスを行わない不具合を修正しました。
- 半自動・全自動観測の観測順序を修正しました。

- **安定性の向上**

- 安定性の向上と処理の高速化のため、「対回観測」と「器械調整」以外は反側の表示を行わないようにしました。

以上